

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	徳永 好宣
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 30 回		授業形態 講義
	( 45 分授業を、週 1 回で 30 週実施 )				単位数 2単位
授業内容	就職試験における筆記をクリアするために、教材を使い一般常識をマスターする。また、事務適性試験を毎回実施し、事務職としての正確性とスピードを身に付ける。				
到達目標	2年次の就職活動をスムーズに行うことができるようにする。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	一般常識チェック&マスター（実教出版）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	3	素養試験	
2	4/17(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
3	4/24(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
4	5/1(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
5	5/8(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
6	5/15(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
7	5/22(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
8	5/29(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
9	6/5(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
10	6/12(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
11	6/19(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
12	6/26(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
13	7/3(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
14	7/10(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
15	7/17(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	

定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価（平常点）	100 %	学習成果評価（定期試験）	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	徳永 好宣
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/25(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
17	10/2(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
18	10/9(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
19	10/16(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
20	10/23(金)	3	インターンシップ	
21	10/30(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
22	11/6(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
23	11/13(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
24	11/27(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
25	12/4(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
26	12/11(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
27	12/18(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
28	1/8(水)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
29	1/15(水)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
30	1/22(水)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	( 45 分授業を、週 1 回で 30 週実施 )			単位数	2単位
授業内容	学生の希望通りの進路先を決定するため、不足している社会人基礎力を養う。				
到達目標	①進路決定100% 有名企業への就職 ②資格試験の合格率向上				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	3	マイナビ登録(リクナビ、学情等) 公欠手続き、職員室への入退出	
2	4/17(金)	3	マイナビ登録(リクナビ、学情等) ◆就職:10社 進学:3社 提出	
3	4/24(金)	3	希望企業の再選択 ◆5月中の訪問日の確定 2社(1社)	
4	5/1(金)	3	①履歴書・エントリーシート ◆志望動機の提出 150字 2社(1社)	
5	5/8(金)	3	②面接の基本動作(入退出)	
6	5/15(金)	3	③面接練習(集団)	
7	5/22(金)	3	④面接練習(個人)	
8	5/29(金)	3	希望企業の再選択 ◆6月、7月の訪問日の確定 8社	
9	6/5(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
10	6/12(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
11	6/19(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
12	6/26(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
13	7/3(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
14	7/10(金)	3	個別スケジュール作成(7月~9月)	
15	7/17(金)	3	個別スケジュール作成(7月~9月)	

定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	10/2(金)	3	企業のリストアップ 受験計画 ◆就職：10社	
17	10/9(金)	3	企業研究10社 志望動機 やりたい仕事	
18	10/16(金)	3	採用試験の受験スケジュール ～12月まで	
19	10/23(金)	3	過去問題演習①	
20	10/30(金)	3	過去問題演習②	
21	11/6(金)	3	過去問題演習③	
22	11/13(金)	3	過去問題演習④	
23	11/27(金)	3	過去問題演習⑤	
24	12/4(金)	3	ジョブパス2級 検定試験	
25	12/11(金)	3	自己啓発本(読書) ◆最低2冊	
26	12/18(金)	3	自己啓発本(読書)	
27	1/8(金)	3	自己啓発本(読書)	
28	1/15(金)	3	自己啓発本(読書)	
29	1/22(金)	3	自己啓発本(読書)	
30	1/29(金)	3	自己啓発本(読書)	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	徳永 好宣
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 30 回		授業形態 講義
	( 45 分授業を、週 1 回で 30 週実施 )				単位数 2単位
授業内容	就職試験における面接試験をクリアするために、自己分析の実施、履歴書の作成、コミュニケーション能力向上のためのスピーチなどを実施する。				
到達目標	2年次の就職活動をスムーズに行うことができるようにする。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	一般常識チェック&マスター（実教出版）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	3	素養試験	
2	4/17(金)	3	個別面談	
3	4/24(金)	3	個別面談	
4	5/1(金)	3	個別面談	
5	5/8(金)	3	個別面談	
6	5/15(金)	3	個別面談	
7	5/22(金)	3	個別面談	
8	5/29(金)	3	個別面談	
9	6/5(金)	3	ボランティアについて	
10	6/12(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
11	6/19(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
12	6/26(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
13	7/3(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
14	7/10(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
15	7/17(金)	3	定期試験について	

定期試験	筆記		
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験） 70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	徳永 好宣
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/25(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
17	10/2(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
18	10/9(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
19	10/16(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
20	10/23(金)	3	インターンシップ最終確認	
21	10/30(金)	3	インターンシップ	
22	11/6(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
23	11/13(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
24	11/27(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
25	12/4(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
26	12/11(金)	3	一般常識チェック&マスター、 事務適性	
27	12/18(金)	3	自己分析	
28	1/8(水)	3	自己分析、履歴書作成	
29	1/15(水)	3	履歴書作成	
30	1/22(水)	3	後期試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネスコミュニケーション			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 30 回		授業形態 講義
	( 45 分授業を、週 1 回で 30 週実施 )				単位数 2単位
授業内容	学生の希望通りの進路先を決定するため、不足している社会人基礎力を養う。				
到達目標	①進路決定100% 有名企業への就職 ②資格試験の合格率向上				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	3	マイナビ登録(リクナビ、学情等) 公欠手続き、職員室への入退出	
2	4/17(金)	3	マイナビ登録(リクナビ、学情等) ◆就職:10社 進学:3社 提出	
3	4/24(金)	3	希望企業の再選択 ◆5月中の訪問日の確定 2社(1社)	
4	5/1(金)	3	①履歴書・エントリーシート ◆志望動機の提出 150字 2社(1社)	
5	5/8(金)	3	②面接の基本動作(入退出)	
6	5/15(金)	3	③面接練習(集団)	
7	5/22(金)	3	④面接練習(個人)	
8	5/29(金)	3	希望企業の再選択 ◆6月、7月の訪問日の確定 8社	
9	6/5(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
10	6/12(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
11	6/19(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
12	6/26(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
13	7/3(金)	3	全経文書処理検定 筆記対策	
14	7/10(金)	3	個別スケジュール作成(7月~9月)	
15	7/17(金)	3	個別スケジュール作成(7月~9月)	

定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネスコミュニケーション			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	10/2(金)	3	企業のリストアップ 受験計画 ◆就職：10社	
17	10/9(金)	3	企業研究10社 志望動機 やりたい仕事	
18	10/16(金)	3	採用試験の受験スケジュール ～12月まで	
19	10/23(金)	3	過去問題演習①	
20	10/30(金)	3	過去問題演習②	
21	11/6(金)	3	過去問題演習③	
22	11/13(金)	3	過去問題演習④	
23	11/27(金)	3	過去問題演習⑤	
24	12/4(金)	3	ジョブパス2級 検定試験	
25	12/11(金)	3	自己啓発本(読書) ◆最低2冊	
26	12/18(金)	3	自己啓発本(読書)	
27	1/8(金)	3	自己啓発本(読書)	
28	1/15(金)	3	自己啓発本(読書)	
29	1/22(金)	3	自己啓発本(読書)	
30	1/29(金)	3	自己啓発本(読書)	



開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	Webデザイン設計Ⅲ			担当者名	花木 由佳
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年
授業時間	総時間数 2,700 分		総授業回数 30 回		授業形態 講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )				単位数 4単位
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画像処理ソフトの操作練習</li> <li>・Webサイト制作のデザインおよびWEBページのコーディングの問題演習</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Webサイト制作に必要な技能とHTML5の知識を習得し、実践スキルを身につける</li> <li>・Webクリエイター能力認定試験スタンダードに合格する</li> </ul>				
担当教員 実務経験	エッセサロンの経営やスクール事業を行う会社の講師としての経験を活かし、人との接し方やパソコンスキルが身につくような教育を行う。				
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FOM出版 Webクリエイター能力認定試験スタンダード公式テキスト</li> <li>・プリント</li> </ul>				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	3	試験概要 勉強方法の解説 第1章Webサイト・制作の基礎知識	
2	4/6(月)	4	第2章 HTMLの基礎知識	
3	4/13(月)	3	第2章続き HTMLの特徴、記述	
4	4/13(月)	4	トップページ作成	
5	4/20(月)	3	第3章 CSSの基礎	
6	4/20(月)	4	第3章 CSSの基礎	
7	4/27(月)	3	第1～3章 確認問題	
8	4/27(月)	4	フォトショップ 写真補正・レタッチ	
9	5/11(月)	3	第4章 各ページの作成	
10	5/11(月)	4	第4章 各ページの作成	
11	5/18(月)	3	第4章 各ページの作成	
12	5/18(月)	4	第4章 確認問題	
13	5/25(月)	3	第5章 テーブルとそのスタイル	
14	5/25(月)	4	第5章 テーブルとそのスタイル	
15	6/1(月)	3	第6章 フォーム	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	Webデザイン設計Ⅲ			担当者名	花木 由佳
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/1(月)	4	第5～6章 確認問題	
17	6/8(月)	3	総復習 ポイント解説	
18	6/8(月)	4	総復習 ポイント解説	
19	6/15(月)	3	サンプル問題操作練習	
20	6/15(月)	4	サンプル問題操作練習	
21	6/22(月)	3	過去問演習	
22	6/22(月)	4	過去問演習	
23	6/29(月)	3	過去問演習	
24	6/29(月)	4	過去問演習	
25	7/6(月)	3	過去問演習	
26	7/6(月)	4	過去問演習	
27	7/13(月)	3	試験直前対策	
28	7/13(月)	4	認定試験	
29	7/20(月)	3	フォトショップ 写真補正・レタッチ	
30	7/20(月)	4	前期総復習	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報処理 I			担当者名	加藤 佳明
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	基本情報技術者試験におけるセキュリティ分野とソフトウェア、ハードウェア分野				
到達目標	基本情報技術者試験合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	ITワールド				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	情報セキュリティの概念	
2	4/9(木)	2	情報セキュリティ技術	
3	4/13(月)	2	情報セキュリティ管理	
4	4/16(木)	2	情報セキュリティ機関・評価基準	
5	4/20(月)	2	情報セキュリティ対策①	
6	4/23(木)	2	情報セキュリティ対策②	
7	4/27(月)	2	コンピュータの歴史と基本構成	
8	4/30(木)	2	コンピュータのデータ表現	
9	5/7(木)	2	中央処理装置と主記憶装置	
10	5/11(月)	2	補助記憶装置	
11	5/14(木)	2	入出力装置	
12	5/18(月)	2	ソフトウェアの分類	
13	5/21(木)	2	オペレーティングシステム	
14	5/25(月)	2	プログラム言語と言語プロセッサ	
15	5/28(木)	2	ファイル	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	0 %	学習成果評価 (定期試験)	100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報処理 I			担当者名	加藤 佳明
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/1(月)	2	I P A 対策①	
17	6/4(木)	2	I P A 対策②	
18	6/8(月)	2	I P A 対策③	
19	6/11(木)	2	I P A 対策④	
20	6/15(月)	2	基本情報午後セキュリティ分野①	
21	6/18(木)	2	基本情報午後セキュリティ分野②	
22	6/22(月)	2	基本情報午後セキュリティ分野③	
23	6/25(木)	2	基本情報午後セキュリティ分野④	
24	6/29(月)	2	基本情報午後セキュリティ分野⑤	
25	7/2(木)	2	基本情報午後セキュリティ分野⑥	
26	7/6(月)	2	基本情報午後ハード・ソフト分野①	
27	7/9(木)	2	基本情報午後ハード・ソフト分野②	
28	7/13(月)	2	基本情報午後ハード・ソフト分野③	
29	7/16(木)	2	基本情報午後ハード・ソフト分野④	
30	7/20(月)	2	基本情報午後ハード・ソフト分野⑤	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アプリ開発 I			担当者名	小野木 秀俊
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 90 分	総授業回数	回	授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 1 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	データベースを中心に、基本情報技術者試験の午前問題(知識)、午後問題(応用)を対策する。				
到達目標	①6月14日(日) IPA修了試験の合格 ②令和2年度 秋期 基本情報技術者試験の合格				
担当教員 実務経験	システムソリューションサービスやソフトウェアの販売などを手掛ける会社での経験を活かし、資格取得対策を行う。				
使用教材	ITワールド及び午後対策問題集 プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	1	データベースとファイルの違い	
2	4/10(金)	2	データベース設計	
3	4/17(金)	1	データベース管理システム	
4	4/17(金)	2	データの定義(SQL)	
5	4/24(金)	1	データの操作(SQL)①	
6	4/24(金)	2	データの操作(SQL)②	
7	5/1(金)	1	分散データベース	
8	5/1(金)	2	データウェアハウス	
9	5/8(金)	1	ビッグデータ	
10	5/8(金)	2	問題演習	
11	5/15(金)	1	IPA 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
12	5/15(金)	2	IPA 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
13	5/22(金)	1	IPA 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
14	5/22(金)	2	IPA 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
15	5/29(金)	1	IPA 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アプリ開発 I			担当者名	小野木 秀俊
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	5/29(金)	2	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
17	6/5(金)	1	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
18	6/5(金)	2	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
19	6/12(金)	1	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
20	6/12(金)	2	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
21	6/19(金)	1	午後対策(データベース基礎知識)	
22	6/19(金)	2	午後対策(S Q L ①)	
23	6/26(金)	1	午後対策(S Q L ②)	
24	6/26(金)	2	午後対策(S Q L ③)	
25	7/3(金)	1	過去問題演習 問題演習：15分 解説20分 2回転	
26	7/3(金)	2	過去問題演習 問題演習：15分 解説20分 2回転	
27	7/10(金)	1	過去問題演習 問題演習：15分 解説20分 2回転	
28	7/10(金)	2	過去問題演習 問題演習：15分 解説20分 2回転	
29	7/17(金)	1	過去問題演習 問題演習：15分 解説20分 2回転	
30	7/17(金)	2	令和2年度前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アプリ開発Ⅲ			担当者名	榊原 一訓
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	現代の多種多様なアプリケーションやクラウドソフトウェアについて学ぶ。また、一般企業のITリテラシーについて、さらにはその問題点について学ぶ。				
到達目標	過去に捉われぬ柔軟な発想を育成することを目標とする。				
担当教員 実務経験	ホームページ販売営業を経て、システム開発、映像制作やデザイン制作を行う会社を設立した経験を活かし、ITをより身近に感じられるような教育を行う。				
使用教材	なし				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	3	パソコンの仕組み(1)	
2	4/7(火)	4	パソコンの仕組み(2)	
3	4/14(火)	3	インターネットの仕組み(1)	
4	4/14(火)	4	インターネットの仕組み(2)	
5	4/21(火)	3	クラウドサービス(1)	
6	4/21(火)	4	クラウドサービス(2)	
7	5/12(火)	3	クラウドサービス(3)	
8	5/12(火)	4	クラウドサービス(4)	
9	5/19(火)	3	クラウドサービス(5)	
10	5/19(火)	4	クラウドサービス(6)	
11	5/26(火)	3	サーバの仕組み(1)	
12	5/26(火)	4	サーバの仕組み(2)	
13	6/2(火)	3	サブクリプションの利益と不利益(1)	
14	6/2(火)	4	サブクリプションの利益と不利益(2)	
15	6/9(火)	3	IT化の弊害(1)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	60 %	学習成果評価 (定期試験)	40 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アプリ開発Ⅲ			担当者名	榊原 一訓
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/9(火)	4	IT化の弊害(2)	
17	6/16(火)	3	AIとディープラーニング(1)	
18	6/16(火)	4	AIとディープラーニング(2)	
19	6/23(火)	3	現代の企業のITリテラシー	
20	6/23(火)	4	現代の家庭のITリテラシー	
21	6/30(火)	3	個人情報とITの共存(1)	
22	6/30(火)	4	個人情報とITの共存(2)	
23	7/7(火)	3	シンギュラリティに向けて(1)	
24	7/7(火)	4	シンギュラリティに向けて(2)	
25	7/14(火)	3	一般社会におけるIT活用方法と事例(1)	
26	7/14(火)	4	一般社会におけるIT活用方法と事例(2)	
27	7/21(火)	3	一般社会におけるIT活用方法と事例(3)	
28	7/21(火)	4	一般社会におけるIT活用方法と事例(4)	
29	7/28(火)	3	一般社会におけるIT活用方法と事例(5)	
30	7/28(火)	4	一般社会におけるIT活用方法と事例(6)	



開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習 I			担当者名	花木 由佳
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 2,700 分		総授業回数 30 回		授業形態 講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )				単位数 4単位
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 300字～500字程度のタイピング訓練</li> <li>・ Microsoft Office Excelの問題演習</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国経理教育協会ZENKEI文書処理能力検定（表計算）2級レベルの能力を習得する</li> <li>・ 全国経理教育協会ZENKEI文書処理能力検定（表計算）2級に合格する</li> </ul>				
担当教員 実務経験	エステサロンの経営やスクール事業を行う会社の講師としての経験を活かし、人との接し方やパソコンスキルが身につくような教育を行う。				
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術評論社 例題30+演習問題70でしっかり学ぶExcel標準テキスト</li> <li>・ プリント</li> </ul>				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	計画的なタイピング訓練について エクセル基本操作	
2	4/8(水)	1	表の操作と簡単な計算	
3	4/13(月)	1	関数を使った計算 1	
4	4/15(水)	1	関数を使った計算2	
5	4/20(月)	1	関数を使った計算3	
6	4/22(水)	1	関数を使った計算4	
7	4/27(月)	1	見やすい表への変更1	
8	5/11(月)	1	見やすい表への変更2	
9	5/13(水)	1	グラフ機能 1	
10	5/18(月)	1	グラフ機能2	
11	5/20(水)	1	ミニテスト	
12	5/25(月)	1	高度な関数と計算式1	
13	5/27(水)	1	高度な関数と計算式2	
14	6/1(月)	1	高度な関数と計算式3	
15	6/3(水)	1	高度な関数と計算式4	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験）	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習 I			担当者名	花木 由佳
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/8(月)	1	高度な関数と計算式5	
17	6/10(水)	1	ミニテスト	
18	6/15(月)	1	データベース1	
19	6/17(水)	1	データベース2	
20	6/22(月)	1	データベース3	
21	6/24(水)	1	データベース4	
22	6/29(月)	1	ミニテスト	
23	7/1(水)	1	過去問演習	
24	7/6(月)	1	過去問演習	
25	7/8(水)	1	過去問演習	
26	7/13(月)	1	過去問演習	
27	7/15(水)	1	過去問演習	
28	7/20(月)	1	検定試験	
29	7/22(水)	1	ビジネス文書作成	
30	7/27(月)	1	前期総復習	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習Ⅲ			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	ワードを中心にoffice製品の操作方法の習得を目指す。				
到達目標	①令和2年 7月期 全経文書処理検定（ワープロ）の合格を目指す。 ②令和2年 7月期 全経文書処理検定（表計算）1級の合格を目指す。（前回不合格者）				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	2	全経文書処理 3級 文書作成練習① 10分入力	
2	4/8(水)	1	全経文書処理 3級 文書作成練習② 10分入力	
3	4/14(火)	2	全経文書処理 3級 文書作成練習③ 10分入力	
4	4/15(水)	1	全経文書処理 2級 文書作成練習① 10分入力	
5	4/21(火)	2	全経文書処理 2級 文書作成練習② 10分入力	
6	4/22(水)	1	全経文書処理 2級 文書作成練習③ 10分入力	
7	4/28(火)	2	全経文書処理 2級 文書作成練習④ 10分入力	
8	5/12(火)	2	全経文書処理 1級 文書作成練習① 10分入力	
9	5/13(水)	1	全経文書処理 1級 文書作成練習② 10分入力	
10	5/20(水)	1	全経文書処理 1級 文書作成練習③ 10分入力	
11	5/26(火)	2	全経文書処理 1級 文書作成練習④ 10分入力	
12	5/27(水)	1	全経文書処理 1級 文書作成練習⑤ 10分入力	
13	6/2(火)	2	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
14	6/3(水)	1	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
15	6/9(火)	2	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分 受験級決	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	50 %	学習成果評価（定期試験）	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習Ⅲ			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/10(水)	1	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
17	6/16(火)	2	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
18	6/17(水)	1	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
19	6/23(火)	2	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
20	6/24(水)	1	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
21	6/30(火)	2	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
22	7/1(水)	1	10分入力 × 2回 文書作成30分 筆記試験20分	
23	7/7(火)	2	ワードアートを使ったお絵かき①	
24	7/8(水)	1	ワードアートを使ったお絵かき②	
25	7/14(火)	2	ワードアートを使ったお絵かき③	
26	7/15(水)	1	オリジナル作品作り①	
27	7/21(火)	2	オリジナル作品作り②	
28	7/22(水)	1	オリジナル作品作り③	
29	7/27(月)	1	発表会 & 投票	
30	7/28(火)	2	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アルゴリズム I			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	IT戦略とマネージメントを中心に、基本情報技術者試験の午前問題(知識)、午後問題(応用)を対策する。				
到達目標	①6月14日(日) IPA修了試験の合格 ②令和2年度 秋期 基本情報技術者試験の合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	I T戦略とマネージメント プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	3	企業活動の目的	
2	4/7(火)	4	企業の組織体制	
3	4/14(火)	3	経営管理	
4	4/14(火)	4	財務管理	
5	4/21(火)	3	管理会計	
6	4/21(火)	4	応用数学	
7	4/28(火)	3	O R	
8	4/28(火)	4	I E	
9	5/12(火)	3	I P A 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
10	5/12(火)	4	I P A 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
11	5/26(火)	3	I P A 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
12	5/26(火)	4	I P A 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
13	6/2(火)	3	I P A 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
14	6/2(火)	4	I P A 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	
15	6/9(火)	3	I P A 修了試験対策授業 自習: 55分 テスト: 30分 記載: 5分	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	50 %	学習成果評価 (定期試験)	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アルゴリズム I			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/9(火)	4	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
17	6/16(火)	3	擬似言語基礎	
18	6/16(火)	4	データ構造（配列）	
19	6/23(火)	3	基本アルゴリズム①	
20	6/23(火)	4	基本アルゴリズム②	
21	6/30(火)	3	基本アルゴリズム③	
22	6/30(火)	4	基本アルゴリズム④	
23	7/7(火)	3	基本アルゴリズム⑤	
24	7/7(火)	4	基本アルゴリズム⑥	
25	7/14(火)	3	過去問演習 基本情報 問 8	
26	7/14(火)	4	過去問演習 基本情報 問 8	
27	7/21(火)	3	過去問演習 基本情報 問 8	
28	7/21(火)	4	過去問演習 基本情報 問 8	
29	7/28(火)	3	過去問演習 基本情報 問 8	
30	7/28(火)	4	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アルゴリズムⅢ			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	基本情報技術者試験の午後問題 問8 (アルゴリズム) を対策する。 C言語の実習を含め、基準となるプログラミング言語の習得				
到達目標	①令和2年度 春期 基本情報技術者試験の合格 ②Cプログラミング能力の向上				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	基本情報技術者試験 模擬問題 問題演習 解説 問8 問13	
2	4/8(水)	2	基本情報技術者試験 模擬問題 問題演習 解説 問8 問13	
3	4/13(月)	2	基本情報技術者試験 模擬問題 問題演習 解説 問8 問13	
4	4/15(水)	2	基本情報技術者試験 模擬問題 問題演習 解説 問8 問13	
5	4/20(月)	2	C言語 プログラミング技法	
6	4/22(水)	2	C言語 プログラミング技法	
7	4/27(月)	2	C言語 プログラミング技法	
8	5/11(月)	2	C言語 プログラミング技法	
9	5/13(水)	2	C言語 プログラミング技法	
10	5/18(月)	2	C言語 プログラミング技法	
11	5/20(水)	2	C言語 プログラミング技法	
12	5/25(月)	2	C言語 プログラミング技法	
13	5/27(水)	2	C言語 プログラミング技法	
14	6/1(月)	2	C言語 プログラミング技法	
15	6/3(水)	2	C言語 プログラミング技法	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	50 %	学習成果評価 (定期試験)	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アルゴリズムⅢ			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/8(月)	2	C言語 プログラミング技法	
17	6/10(水)	2	C言語 プログラミング技法	
18	6/15(月)	2	C言語 プログラミング技法	
19	6/17(水)	2	C言語 プログラミング技法	
20	6/22(月)	2	C言語 プログラミング技法	
21	6/24(水)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
22	6/29(月)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
23	7/1(水)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
24	7/6(月)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
25	7/8(水)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
26	7/13(月)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
27	7/15(水)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
28	7/20(月)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
29	7/22(水)	2	基本情報：問8 対策 応用情報：問4 対策 (DB)	
30	7/27(月)	2	前期末試験対策	



開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報知識 I			担当者名	川田 博美
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 2,700 分		総授業回数 30 回		授業形態 講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )				単位数 4単位
授業内容	情報通信ネットワーク、特にインターネットを構成するTCP/IPの技術について、その概念や方法、特徴、構造、動作などを中心に学び、基本情報技術者として必要な知識を身につける。				
到達目標	基本情報技術者として必要なネットワークに関する知識を身につける。				
担当教員 実務経験	工業技術センターや会社でのトレーナー、インストラクターの経験を活かし、実践的な活用能力が身につくように指導する。				
使用教材	『ITワールド』（インフォテック・サーブ）、プリント等				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8 (水)	3	インターネット	
2	4/8 (水)	4	インターネットの基本構成	
3	4/15 (水)	3	インターネットサービス①	
4	4/15 (水)	4	インターネットサービス②	
5	4/22 (水)	3	インターネットの標準プロトコル	
6	4/22 (水)	4	IPアドレス	
7	5/13 (水)	3	DNSとDHCP	
8	5/13 (水)	4	データリンク層の役割	
9	5/20 (水)	3	ネットワーク問題演習①	
10	5/20 (水)	4	ネットワーク問題演習②	
11	5/27 (水)	3	ネットワーク問題演習③	
12	5/27 (水)	4	ネットワーク問題演習④	
13	6/3 (水)	3	ネットワーク問題演習⑤	
14	6/3 (水)	4	ネットワーク問題演習⑥	
15	6/10 (水)	3	ネットワーク問題演習⑦	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報知識 I			担当者名	川田 博美
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/10 (水)	4	ネットワーク問題演習⑧	
17	6/17 (水)	3	インターネットプロトコルのアドレス表記①	
18	6/17 (水)	4	インターネットプロトコルのアドレス表記②	
19	6/24 (水)	3	インターネットプロトコルのアドレス表記③	
20	6/24 (水)	4	インターネットプロトコルのアドレス表記④	
21	7/1 (水)	3	セッション管理①	
22	7/1 (水)	4	セッション管理②	
23	7/8 (水)	3	セッション管理③	
24	7/8 (水)	4	セッション管理④	
25	7/15 (水)	3	ネットワークの障害対策①	
26	7/15 (水)	4	ネットワークの障害対策②	
27	7/22 (水)	3	ネットワークの障害対策③	
28	7/22 (水)	4	ネットワークの障害対策④	
29	7/27 (水)	3	イーサネットを介した通信①	
30	7/27 (水)	4	イーサネットを介した通信②	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報処理演習 I			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	IT戦略とマネージメントを中心に、基本情報技術者試験の午前問題(知識)、午後問題(応用)を対策する。				
到達目標	①6月14日(日) IPA修了試験の合格 ②令和2年度 秋期 基本情報技術者試験の合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	I T戦略とマネージメント プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	システム開発プロセス	
2	4/9(木)	1	ソフトウェア実装プロセス	
3	4/14(火)	1	保守・破棄プロセス	
4	4/16(木)	1	ソフトウェア開発技法	
5	4/21(火)	1	ソフトウェア設計手法	
6	4/23(木)	1	開発プロセス	
7	4/28(火)	1	知的財産適用管理	
8	4/30(木)	1	開発環境管理	
9	5/7(木)	1	構成管理・変更管理	
10	5/12(火)	1	IPA修了試験対策授業 自習:55分 テスト:30分 記載:5分	
11	5/14(木)	1	IPA修了試験対策授業 自習:55分 テスト:30分 記載:5分	
12	5/21(木)	1	IPA修了試験対策授業 自習:55分 テスト:30分 記載:5分	
13	5/26(火)	1	IPA修了試験対策授業 自習:55分 テスト:30分 記載:5分	
14	5/28(木)	1	IPA修了試験対策授業 自習:55分 テスト:30分 記載:5分	
15	6/2(火)	1	IPA修了試験対策授業 自習:55分 テスト:30分 記載:5分	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	50 %	学習成果評価 (定期試験)	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報処理演習 I			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/4(木)	1	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
17	6/9(火)	1	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
18	6/11(木)	1	I P A 修了試験対策授業 自習：55分 テスト：30分 記載：5分	
19	6/16(火)	1	表計算関数①	
20	6/18(木)	1	表計算関数②	
21	6/23(火)	1	マクロ基礎①	
22	6/25(木)	1	マクロ基礎②	
23	6/30(火)	1	表計算基礎問題演習	
24	7/2(木)	1	表計算基礎問題演習	
25	7/7(火)	1	表計算基礎問題演習	
26	7/9(木)	1	過去問演習 基本情報 問 1 3	
27	7/14(火)	1	過去問演習 基本情報 問 1 3	
28	7/16(木)	1	過去問演習 基本情報 問 1 3	
29	7/21(火)	1	過去問演習 基本情報 問 1 3	
30	7/28(火)	1	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報処理演習Ⅲ			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	基本情報技術者試験の午後問題 問8 (アルゴリズム) を対策する。 C言語の実習を含め、基準となるプログラミング言語の習得				
到達目標	①令和2年度 春期 基本情報技術者試験の合格 ②Cプログラミング能力の向上				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント、パソコン使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	1	基本情報技術者試験 過去問演習 問題演習 平成28年秋期	
2	4/10(金)	2	基本情報技術者試験 過去問演習 問題演習・解説 平成28年秋期	
3	4/17(金)	1	基本情報技術者試験 過去問演習 問題演習 令和01年秋期	
4	4/17(金)	2	基本情報技術者試験 過去問演習 問題演習・解説 令和01年秋期	
5	4/24(金)	1	C言語 プログラミング技法	
6	4/24(金)	2	C言語 プログラミング技法	
7	5/1(金)	1	C言語 プログラミング技法	
8	5/1(金)	2	C言語 プログラミング技法	
9	5/8(金)	1	C言語 プログラミング技法	
10	5/8(金)	2	C言語 プログラミング技法	
11	5/15(金)	1	C言語 プログラミング技法	
12	5/15(金)	2	C言語 プログラミング技法	
13	5/22(金)	1	C言語 プログラミング技法	
14	5/22(金)	2	C言語 プログラミング技法	
15	5/29(金)	1	C言語 プログラミング技法	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	50 %	学習成果評価 (定期試験)	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	情報処理演習Ⅲ			担当者名	木村 公一
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	5/29(金)	2	C言語 プログラミング技法	
17	6/5(金)	1	C言語 プログラミング技法	
18	6/5(金)	2	C言語 プログラミング技法	
19	6/12(金)	1	C言語 プログラミング技法	
20	6/12(金)	2	C言語 プログラミング技法	
21	6/19(金)	1	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
22	6/19(金)	2	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
23	6/26(金)	1	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
24	6/26(金)	2	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
25	7/3(金)	1	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
26	7/3(金)	2	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
27	7/10(金)	1	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
28	7/10(金)	2	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
29	7/17(金)	1	基本情報：問13 対策 応用情報：問3 対策（擬似言語）	
30	7/17(金)	2	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アプリ活用Ⅲ			担当者名	榊原 一訓
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )			単位数	4単位
授業内容	PHP開発の基礎から一般WEBサイトへの組み込みまでを学ぶ。また、データベース構築を同時並行とすることで近年のアプリ開発に必要な基礎知識をを学ぶ。				
到達目標	システムエンジニアとして必要なソフトウェアの成り立ちを想像かつ創造することが目標である。				
担当教員 実務経験	ホームページ販売営業を経て、システム開発、映像制作やデザイン制作を行う会社を設立した経験を活かし、ITをより身近に感じられるような教育を行う。				
使用教材	独習PHP 第3版				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	1	コーディングとプログラミング	
2	4/9(木)	2	PHPとは	
3	4/16(木)	1	PHPの基本(1)	
4	4/16(木)	2	PHPの基本(2)	
5	4/23(木)	1	PHPの基本(3)	
6	4/23(木)	2	演算子(1)	
7	4/30(木)	1	演算子(2)	
8	4/30(木)	2	演算子(3)	
9	5/7(木)	1	演算子(4)	
10	5/7(木)	2	演算子(5)	
11	5/14(木)	1	制御構文(1)	
12	5/14(木)	2	制御構文(2)	
13	5/21(木)	1	制御構文(3)	
14	5/21(木)	2	制御構文(4)	
15	5/28(木)	1	制御構文(5)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	60 %	学習成果評価 (定期試験)	40 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	アプリ活用Ⅲ			担当者名	榊原 一訓
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	5/28(木)	2	組み込み関数(1)	
17	6/4(木)	1	組み込み関数(2)	
18	6/4(木)	2	組み込み関数(3)	
19	6/11(木)	1	ユーザー定義関数(1)	
20	6/11(木)	2	ユーザー定義関数(2)	
21	6/18(木)	1	ユーザー定義関数(3)	
22	6/18(木)	2	PHPの活用(1)	
23	6/25(木)	1	PHPの活用(2)	
24	6/25(木)	2	PHPの活用(3)	
25	7/2(木)	1	PHPの活用(4)	
26	7/2(木)	2	PHPの活用(5)	
27	7/9(木)	1	PHPの活用(6)	
28	7/9(木)	2	PHPの活用(7)	
29	7/16(木)	1	PHPの活用(8)	
30	7/16(木)	2	PHPの活用(9)	



開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践Ⅲ			担当者名	森 登志男
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年
授業時間	総時間数 2,700 分		総授業回数	回	授業形態
	( 90 分授業を、週 2 回で 15 週実施 )				講義
				単位数	4単位
授業内容	①ビジネスマナー、サービス接遇の基本を身につける ②コミュニケーションを体系的に学ぶ ③漢字能力の向上（漢字検定の受験）				
到達目標	①就職試験に向けマナー、コミュニケーション能力が向上、就職試験で良い結果を得る。②漢字能力検定の2～3級合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	各種プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	ビジネスマナーの演習と解説①	挨拶・礼儀の基本
2	4/7(火)	1	コミュニケーション論	コミュニケーションを複眼的に考察
3	4/13(月)	1	ビジネスマナーの演習と解説②	採用面接の基本
4	4/14(火)	1	説得交渉の理論と技法①	説得・交渉・社会心理学
5	4/20(月)	1	話し方と聞き方①	会話実践
6	4/21(火)	1	説得交渉の理論と技法②	説得名人への実践
7	4/27(月)	1	話し方と聞き方②	社会での言葉遣い
8	5/11(月)	1	漢字演習①	漢検の問題演習
9	5/12(火)	1	健康保険の仕組み	就職後の健康保険の理解
10	5/18(月)	1	漢字演習②	漢検の問題演習
11	5/19(火)	1	生命保険の概要	社会人としての生命保険
12	5/25(月)	1	漢字演習③	漢検の問題演習
13	5/26(火)	1	損害保険の概要	損害保険の活用
14	6/1(月)	1	漢字演習④	漢検の問題演習
15	6/2(火)	1	セーフティーネットと関連法規	消費者保護などを学ぶ

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	80 %	学習成果評価（定期試験）	20 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践Ⅲ			担当者名	森 登志男
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/8(月)	1	漢字演習⑤	漢検の問題演習
17	6/9(火)	1	金融資産の活用	貯蓄、株式など金融商品の紹介
18	6/15(月)	1	漢字演習⑥	漢検の問題演習
19	6/16(火)	1	漢字演習⑦	漢検の問題演習
20	6/22(月)	1	タックスプランニング	所得税を中心に学ぶ
21	6/23(火)	1	相続と税金	遺産相続などを学ぶ
22	6/29(月)	1	医療の現場	病院（医療）の現場を学ぶ
23	6/30(火)	1	情報の現場	ソフト関連の現状を学ぶ
24	7/6(月)	1	ビジネス用語を学ぶ①	ジョブパス試験対策
25	7/7(火)	1	ビジネスの基本となる法律	ジョブパス試験対策
26	7/13(月)	1	ビジネス用語を学ぶ②	ジョブパス試験対策
27	7/14(火)	1	働く条件と意義	ジョブパス試験対策
28	7/20(月)	1	ビジネス用語を学ぶ③	ジョブパス試験対策
29	7/21(火)	1	バブル経済の構造	ジョブパス試験対策
30	7/28(火)	1	ビジネス用語を学ぶ④	ジョブパス試験対策

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	プレゼンテーション I			担当者名	徳永 好宣
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 15 回	授業形態	講義	
	( 90 分授業を、週 1 回で 15 週実施 )			単位数	2単位
授業内容	職業適性検査の実施。様々な業界の方から仕事の話聞き、自己分析と照らし合わせ進路選択をする。 企業実習のための準備。5時間程度はジョブパス3級の授業に充てる。				
到達目標	10月の企業実習を完了すること。1年後の就職活動において、失敗しない進路選択ができるように様々な業界の情報を入手する。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	日本能率協会マネジメントセンター ビジネス能力検定ジョブパス3級 公式テキスト				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	2	第1編 第1章 キャリアと仕事へのアプローチ ビジネス用語	
2	4/15(水)	2	性格検査・職業適性検査	
3	4/22(水)	2	会社経営について(林千春)	
4	5/13(水)	2	第1編 第4章 指示の受け方と報告、連絡・相談 ビジネス用語	
5	5/20(水)	2	性格検査・職業適性検査の解説	
6	5/27(水)	2	コースごとの職業職種別座談会	
7	6/3(水)	2	第1編 第6章 来客応対と訪問の基本マナー ビジネス用語	
8	6/10(水)	2	テーブルマナー	
9	6/17(水)	2	第2編 第1章 仕事への取り組み方 ビジネス用語	
10	6/24(水)	2	コースごとの職業職種別座談会	
11	7/1(水)	2	第2編 第3章 電話応対 ビジネス用語	
12	7/8(水)	2	コースごとの職業職種別座談会	
13	7/15(水)	2	第2編 第5章 情報収集とメディアの活用 ビジネス用語	
14	7/22(水)	2	夏休み中のインターンシップ先選択	
15	7/27(月)	2	夏休み中のインターンシップ先選択	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス演習 I			担当者名	徳永 好宣
学科	ITスキル科	コース	情報処理コース		学年 1年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 15 回		授業形態 講義
	( 90 分授業を、週 1 回で 15 週実施 )				単位数 2単位
授業内容	ビジネス能力検定ジョブパス3級の学習を通じて、仕事への取り組み方、ビジネス文書、ビジネスマナーの知識を習得する。前期中にテキストの9割を終了できるように進めて行き、後期からは答案練習に入る。毎回の授業でビジネス用語の確認を実施する。				
到達目標	12月に実施されるビジネス能力検定試験3級の合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	日本能率協会マネジメントセンター ビジネス能力検定ジョブパス3級 公式テキスト 日本能率協会マネジメントセンター ビジネス能力検定ジョブパス3級 公式問題集				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	2	自己紹介	
2	4/14(火)	2	第1編 第2章 仕事の基本となる8つの意識 ビジネス用語	
3	4/21(火)	2	第1編 第3章 コミュニケーションとビジネスマナーの基本 ビジネス用語	
4	5/12(火)	2	第1編 第3章 コミュニケーションとビジネスマナーの基本 ビジネス用語	
5	5/19(火)	2	第1編 第5章 話し方と聞き方のポイント ビジネス用語	
6	5/26(火)	2	第1編 第5章 話し方と聞き方のポイント ビジネス用語	
7	6/2(火)	2	第1編 第6章 来客応対と訪問の基本マナー ビジネス用語	
8	6/9(火)	2	第1編 第7章 会社関係でのつき合い ビジネス用語	
9	6/16(火)	2	第2編 第1章 仕事への取り組み方 ビジネス用語	
10	6/23(火)	2	第2編 第1章 仕事への取り組み方 ビジネス用語	
11	6/30(火)	2	第2編 第2章 ビジネス文書の基本 ビジネス用語	
12	7/7(火)	2	第2編 第3章 電話応対 ビジネス用語	
13	7/14(火)	2	第2編 第4章 統計・データの読み方・まとめ方 ビジネス用語	
14	7/21(火)	2	第2編 第5章 情報収集とメディアの活用 ビジネス用語	
15	7/28(火)	2	第2編 第6章 会社を取り巻く環境と経済の基本 ビジネス用語	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %